

常緑広葉樹

タブノキ(クスノキ科)

Machilus thunbergii

特 性

- 常緑高木15～20m ●耐陰性あり
- 乾燥に強い ●肥沃地を好む
- 生長早い ●防火力強い
- 萌芽力強い ●移植難
- 病虫害・大気汚染・潮風に強い

照葉樹林の代表的な木。幼木時は寒さに弱く陰樹だが、大きくなると陽光を好み寒さにも強くなる。海沿いに東北地方まで分布する。別名イヌグスという。

観 賞	●新葉(4～5月) ●樹姿(通年)
用 途	●公園樹 ●防潮林 ●防風林 ●緑陰樹
植 域	●本州南部 ●四国 ●九州
繁 殖	●実生
その他	●防火樹として威力を発揮



Calendar	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管理こよみ										播種		
				移植					移植			
		施肥										



主な病害虫

葉 さび病 黒穂病 タブノキハアブラムシ
幹・枝